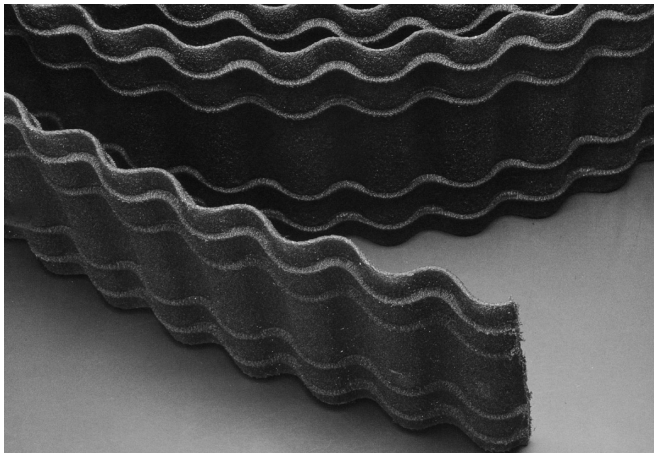


アデカストッパー

リブ付エンボス波形止水板



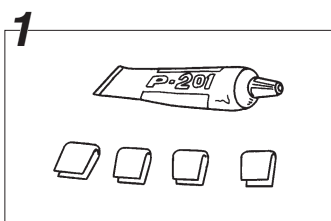
アデカストッパーは、ゴム系・塩ビ系止水板の短所とされているコンクリート打設時の「たおれ」や「ねじれ」を防止し、コンクリートとの密着性を高める目的で開発された止水板です。

床面、壁面等のコンクリートジョイント部の止水板として優れています。

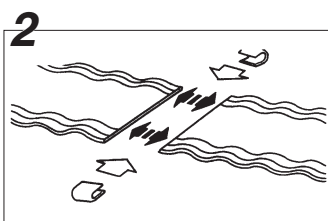
特長

- リブ付きエンボス波形の効果により、 49 N/cm^2 (5 kgf/cm^2)以上の耐水圧を発揮します。
- 特殊ポリエチレン樹脂を用いているのでコンクリートと密着します。
- 一般の止水板に比較して軽量で、取り扱いが容易です。
- 特殊ポリエチレン樹脂を基材とした波形止水板なので、打設時のコンクリート流動圧による止水板の「たおれ」や「ねじれ」を生じません。
- 接続する止水板相互の両端に接続用クリップ金具を上下から2本差し込んだ後、水膨張性シーリング材アデカウルトラシールP-201を塗るだけで接続できます。
- 弾性に富んだ特殊ポリエチレン樹脂なので、止水板を固定する際に釘を打つことも可能です。

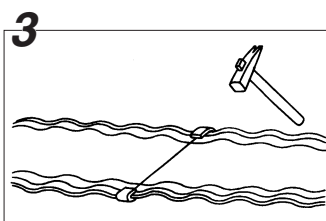
接合方法



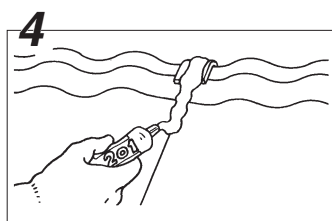
ケースの中に、接続用金具4個と、水膨張性シーリング材 P-201 1本がはいっています。
この一式で2ヶ所を接続することができます。



接続するアデカストッパーの末端部をつき合わせ、下部各々を接続用金具ではさみ、固定してください。

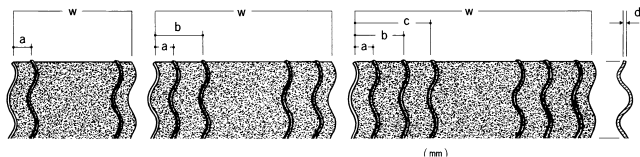


接続用金具は、ペンチや金槌等で締め付けてください。



金具で接続した接合部の表面を20mm幅で盛り上げるように P-201 を表裏両面に塗布してください。接合部の隙間には十分に P-201 が入り込むように塗り付け金具の上まで覆ってください。P-201 が未硬化の状態でも止水板の取付けが可能です。

サイズ



(mm)

品名	a	b	c	d	長さ (m) /箱	質量 (kg) /箱	コード
VE-100	15	-	-	3	20	7	
VE-150	15	40	-	3	20	11	
VE-200	15	40	65	3	20	14	

なお、垂直打継用として上記の断面形状に準じたりブ付エンボス平板形止水板も用意しております。例：VE-100（波形）、VE-100S（平板形）

施工手順



生コンを打設した直後にアデカストッパーを押し込んでください。倒れ防止の吊り線等は不要です。

注意事項

- エクスパンションジョイントには使用しないでください。
- 水平打継の場合は、止水板の下側に空隙を生じないように注意してコンクリートを打込んでください。